

第 4 回日韓著作権フォーラムに関する報告

平成 25 年 1 月 25 日
文化庁長官官房国際課

1. 概要

文化庁と韓国文化体育観光部とは、平成 21 年度より、日韓間の著作権に係る情報共有、問題意識共有及び関係強化を目的として、これまで 3 回の「日韓著作権フォーラム」を実施してきた。

4 回目となるフォーラムは、平成 25 年 12 月 10 日に、ソウル（COEX アセムホール）にて「日本の著作権法改正」及び「日本の著作権管理システム」をテーマに開催され、韓国の学識経験者、著作権団体関係者が参加した。フォーラムでは、日本側講演者より、日本における最近の著作権法改正や著作権判例、日本における著作権等の集中管理について紹介され、その後の質疑応答により日韓の関係者による意見交換が行われた。

本フォーラムは、平成 23 年 9 月 6 日に日韓間で締結された「著作権及び著作隣接権分野における連携強化に関する覚書」において、その開催が両国間での合意事項とされているものである。

2. 主催

文化庁、韓国文化体育観光部（協力：韓国著作権委員会）

3. プログラム概要

<日 時>平成 24 年 12 月 10 日（月）14：00～17：20

<場 所>COEX アセムホール

<講演プログラム> ※各講演後に質疑応答あり

●講演 1：「最近の日本の著作権法改正及び著作権判例」

講演者：佐藤 透（文化庁長官官房国際課長）

●講演 2：「日本における著作権等の集中管理」

講演者：山中弘美（文化庁長官官房著作権課著作物流通推進室長）

●講演 3：「JASRAC における音楽著作権管理について」

講演者：追川正人（一般社団法人 日本音楽著作権協会 国際部長）

●講演 4：「実演家の権利と集中管理について」

講演者：増山 周（公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会 事務局長）